

【S-NAP PCB Suite (Ver.5.1) 販売価格表】

本価格表の有効期間：2026/3/31

株式会社 エム・イー・エル

S-NAP PCB Suite/GE/

モデル	/Basic	/Expert	/Pro
最大層数	4層	6層	8層
総ピン数	2000	3000	4000
3Dポリゴン数	10000	10000	15000
3D内PCB数	1	1	2
価格 (税別)			
PCB+3D FULL 解析	¥2,900,000	¥4,300,000	¥5,500,000
PCB 解析機能のみ	¥2,400,000	¥3,300,000	¥4,500,000

※初年度保守：導入サポートおよび1年間無償バージョンアップサービス

年間保守費用：価格の20% (契約は任意です)

<一般機能>

- ・片面基板～最大層数までの実装基板解析
 - ・トランジエント解析、Sパラメータ、インピーダンス解析等各種特性解析
 - ・静電、スイッチング、伝導、SI等のノイズ解析
 - ・電圧電流分布表示、近傍電界、磁界分布表示、インピーダンスマップ、ポインティングベクトル表示
- ・入射波解析 (イミュニティ解析)
- ・放射特性解析 (エミッション解析)
- ・ODB++データ読み込み機能

<3D機能>

- ・実装基板、ケース、ワイヤなどを3次的に配置した状態での上記の解析
3Dデータ
 - ・平板、コイル、ワイヤなどプリミティブデータ
 - ・筐体図形などはSTLファイルを使用

※仕様および価格は予告なく変更される場合があります。

S-NAP PCB Suite/STD/

STD 版には制限はありません

	価格 (税別)
PCB+3D FULL 解析	¥9,800,000
PCB 解析機能のみ	¥8,500,000

※初年度保守：導入サポートおよび1年間無償バージョンアップサービス
年間保守費用：価格の20% (保守は任意です)

<一般機能>

- ・片面基板～最大層数までの実装基板解析
 - ・トランジエント解析、Sパラメータ、インピーダンス解析等各種特性解析
 - ・静電、スイッチング、伝導、SI等のノイズ解析
 - ・電圧電流分布表示、近傍電界、磁界分布表示、インピーダンスマップ、ポインティングベクトル表示
- ・入射波解析 (イミュニティ解析)
- ・放射特性解析 (エミッション解析)
- ・ODB++データ読み込み機能

<3D機能>

- ・実装基板、ケース、ワイヤなどを3次的に配置した状態での上記の解析
3Dデータ
 - ・平板、コイル、ワイヤなどプリミティブデータ
 - ・筐体図形などはSTLファイルを使用

※仕様および価格は予告なく変更される場合があります。

※フローティングライセンスは、キーを共通サーバーにセットすれば S-NAP/PCB がインストールされたネットワーク上の PC から契約ライセンス数だけ起動が可能というものです。リモートデスクトップでの運用はノードロックで可能です。

【ライセンスについて】

Node lock	キーが装着してあるコンピュータでご使用いただけます。使用するコンピュータをキーに登録していただく必要があります。キーには2台分のマックアドレスを登録できますが、再登録回数は20回に制限されています。
Floating	キーに登録しているライセンス数だけネットワーク上のコンピュータからご使用いただけます。

【年間保守契約について】

S-NAP PCB Suite の運用にあたって、保守契約と技術サポート契約は強く推奨いたします。

契約内容	価格	主な内容
保守契約	販売価格の 10%,	1)同等グレード品へのメジャバージョンアップ 2)インストール等に関するお問い合わせ
技術サポート契約	販売価格の 10%	1) WEB による導入時の操作説明 2) 操作に関するお問い合わせ 3) バージョンアップ等の情報の提供。 4) 使用に関する技術情報の提供 5) プレミアムキーの提供※1
合計保守費用	販売価格の 20%	

※ 技術サポート契約は保守契約とのセットになります。技術サポート契約単独のご契約はできません。

※ 1：プレミアムキーはベースグレード（S-NAP/PCB/GE/Basic）のキーで、契約期間中ご利用できます。

※ご導入後 1 年間は、保守契約と同等の内容のサポートをさせていただきます。ただし保守契約書とプレミアムキーはありません。

各種サービス費用（目安）

価格は目安です。データの複雑さ等に依存しますので、都度お見積りをさせていただきます。

	サービス名	目安価格（円）
1	プロジェクトファイルの作成	2~10 万
2	サブサーキットファイルの作成	2~10 万
3	3次元解析用図形ファイル作成	2~10 万
4	WEBセミナー（2~4 時間）	3~6 万

（1）プロジェクトファイル作成

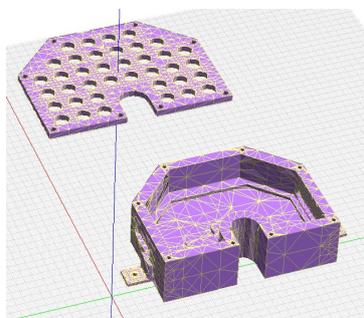
プリント板の ODB++ファイル、CSV 形式の部品表、筐体等の STL ファイル、SPICE パラメータ、S パラメータファイルなどを頂いてたたき台となるプロジェクトを作成いたします。ライブラリファイルもご提供をお願いします。

（2）サブサーキットファイルの作成

S-NAP/PCB の実装部品は、LCR 以外はサブサーキットとして定義します。定義が不要な素子はハイインピーダンスに設定できますが、動作状態を模擬したい場合は内部回路モデルを作成する必要があります。このサービスは、必要な動作モードを伺って適切なサブサーキットファイルを作成するものです。

（3）3次元解析用図形ファイルについて

S-NAP/PCB の 3D オプションを用いることで、基板だけでなく筐体やワイヤなど周辺の 3次元部品を組み合わせることで解析が可能ですが、筐体などの 3次元図形は主に 3DCAD により出力される STL ファイルを用いています。STL ファイルは、三角形のポリゴンで表面を分割するデータですが、ポリゴンが多すぎると解析が重くなります。通常は 5000 から 1000 程度が望ましいです。「3次元解析図形出力サービス」は、頂いた図形情報をもとに S-NAP/PCB で解析する場合に適した STL ファイルを作成するものです。



筐体 STL ファイル例（9550 ポリゴン）